



えいのまる

令和5年度 一年間大変お世話になりました

令和5年度が修了しました。一年間「ALL スマイル&ハッピー」という大きな一つの目標に向かって、児童とともに、様々な場面で「自ら考え、みんなでやりとげる」ことに向かって取り組んできました。

ALL（みんな）がスマイル&ハッピーになることこだわり、様々な場面で、子ども同士が話し合い、チャレンジすることなど、プロセスを重視した取り組みを進めて参りました。

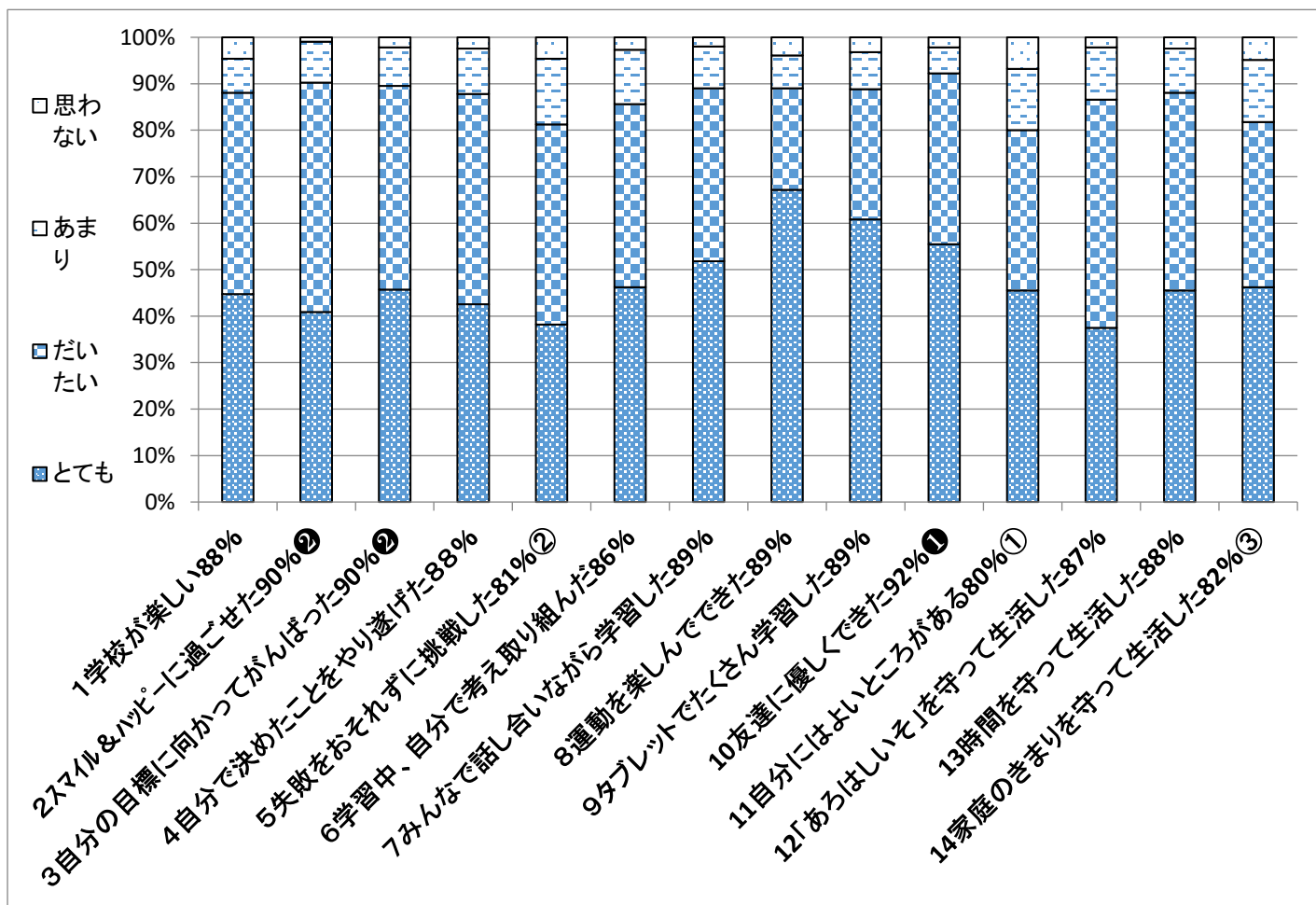
3学期の学習参観の様子を見てみると、子ども同士のかかわりあいや個性の創出など、今の時代に求められる姿が数多くみられるようになったと感じました。また、集会や行事など全体で集まった時に、子どもに意見や感想を突然求めても、見通しを元にした取組の成果や他の人への感謝などに触れながら話すことができる子どもが、格段と増えてきました。

もちろん、ALLに向かうための教師の力量アップ、学習や生活のルールの徹底や失敗を前提としたチャレンジ時間の創出など、課題は満載ですが、職員一同、子どもたちの未来のために精いっぱい努力を続けていきたいと思えます。

1年間の、保護者の皆様のご理解とご協力に感謝いたします。ありがとうございました。

以下、令和6年3月に行ったアンケートをもとに振り返りをして参ります。

1 児童アンケート結果



どの質問に対しても、8割以上の肯定的な回答がでていました。これは、子どもたちが今年度目標に対して前向きに取り組む、充実感を味わうことができたと言えると思います。

もっとも高かった自己評価は、「友達に優しくできた」92%でした。学校では、多様な個性の育成と相互に高め合う集団のまとまりを目指しています。自分のことだけでなく、周囲の友達のこととも考え互いに成長する子どもが育っていると感じました。

2番目に高い数値は、「スマイル&ハッピーで過ごせた」90%、「自分の目標に向かって頑張った」90%です。
 今年、教職員や子どもたちが、集会や委員会活動、学年で、いつも「ALLスマイル&ハッピー」という学校目標ワードで呼びかけてくれます。今年1年皆が学校目標を意識して取り組むことができたと感じています。

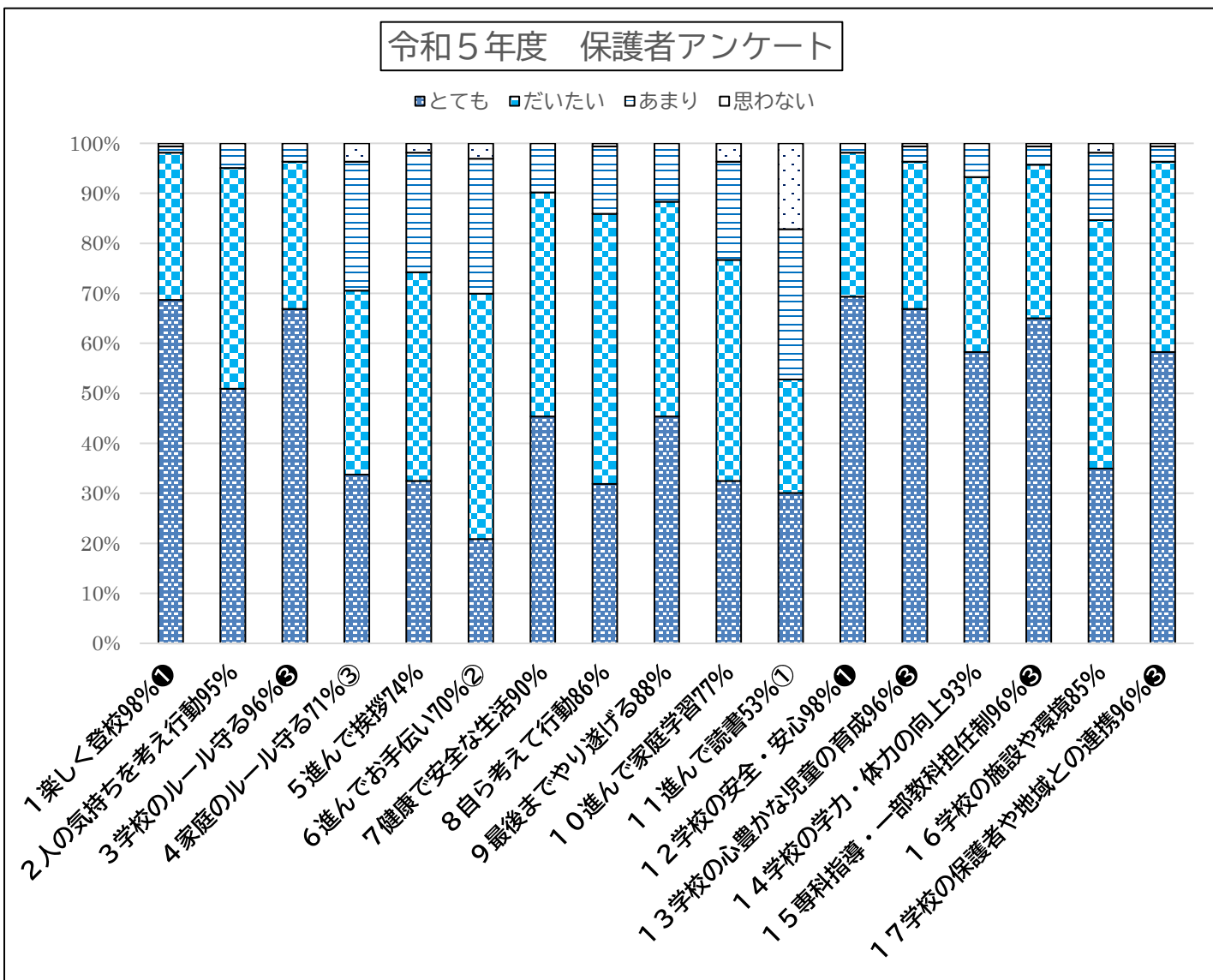
逆に、相対して自己評価が低かった項目は、「自分にはよいところがある」80%、「失敗を恐れず挑戦した」81%です。「家庭のきまりを守って生活した」82%です。

「自分にはよいところがあるとは思わない」をマークした子どもに尋ねてみると、「悪いところもあるから」「怒られたから」など答えてくれました。多少のミス（結果）で自分はダメだと思ってしまう子がいるんですね。何かをやれば失敗はつきものです。これは大人も気をつけねばならない。結果より頑張っって成長した自分（プロセス）を、もっと褒めてあげないといけない。そう感じました。

「家庭のきまりが守れなかった」というのは、ゲームやSNS、お手伝いなどの約束が守れなかったというものです。ゲーム依存やスマホ依存というのは将来への悪影響が強く懸念されます。小学校時代から、しっかりと自分自身をコントロールできるようになってほしいものです。今は親スマホのアプリ（スクリーンタイムなど）で約束時間を超えると自動的に制限する機能もあります。

1ヶ月自分で決めたゲーム等の時間をコントロールできた時には、ご褒美に家族でゲームをしたり、たこ焼きパーティーをしたりするなど家族の絆をさらに深めましょう。またお手伝いは、将来の仕事や家族の一員としての自覚、責任感にもつながります。任せて感謝の気持ちを伝えましょう。

2 保護者アンケート結果



保護者アンケートで、もっとも高かった評価は、「子どもが学校に楽しく登下校」98%、「学校の安全・安心」98%でした。子どもがもっとも大切にしなければならない項目に高い評価をいただいたのは、本当に嬉しいです。ありがとうございました。しかし、実際のところ、いじめ案件やケガ等は起こっています。ウィルスによる感染も広がりました。どの学校でも起こりうる案件です。今後も、小さなうちに発見して芽を摘むように日頃から心がけ、教職員や保護者と連携を取りながら進めていきたいと考えています。校内で起きたことについて気付いたことや不安に思うことがあれば学校に知らせていただけたら幸いです。

次に評価が高かったのは、「学校のルールを守る」96%、「学校の心豊かな児童の育成」96%、「学校の保護者・地域との連携」96%でした。

子どもたちが集まり一つの目標に向かって活動する学校では、皆が気持ちよく活動し、成長するためのルールが必要です。保護者の方の協力に感謝いたします。中学校区で共通したルールを確認し、今後もルールを見直しながらも徹底し、一人一人が大切にされる学校づくりに努めていきたいと思えます。

また、児童の評価も高かった「心の教育」について高く評価していただいたことは大変嬉しいです。永犬丸スポーツフェスタや学習参観などで、子ども同士が応援し合い助け合い、お互いを理解し合い高め合う活動が定着してきました。一人の達成感よりも、集団の達成感の方が喜びは大きいといえます。お互いに学び合う集団に育っていることを嬉しく思います。

次に低かった評価項目ですが、「進んで読書」53%、「進んでお手伝い」70%、「家庭のルールを守る」71%でした。どこの家庭も、子どもの将来を考え、前向きに声をかけるのですが、反抗的な子どもの姿にイラっとすることもあるでしょう。コツは親も一緒に楽しみながら、会話しながらやることでしょうか。子育ての一番おいしい時代を楽しみながら過ごせるとよいですね。

3 保護者アンケート記述

一年間ありがとうございました。お子様の成長のためにがんばってきたことを評価していただいたことは、わたしたちの励みになります。今回は字が小さくなりましたが全コメントを掲載させていただきます。疑問にはお答えしております。

○子供のことで何かあったら報告してもらったり、子供が休んだら体調を気にかけてくれたり他の学校より子どもに寄り添って考えてくれていると思います。

○子供のことで相談ののってもらったり、今後のための対策と一緒に考えてくれたら本当に心強いです。永犬丸小学校に子供が通えて嬉しく思います。

○何かあったらこまめに連絡をくれるので助かります

○授業中に子供同士が声を掛け合ってみんなが授業に参加出来るようにしていたので息子は授業に参加出来るようになってこの一年ですごく成長していました。素敵な担任の先生に巡り会えたと思っています。学校の雰囲気もアットホームでいいと思いました。

○今後も、小学校では子供の安全を第一とした環境での教育の提供をお願い致します。

○先生やクラスの事を自慢げに話している姿を見ると、今年度も良い先生や友達と出会えてよかったなと本当に感謝でした。色々な姿を受け入れたり、励ましたり、喜んだりという体験をクラスの皆で出来た事は、娘にとっても自分自身を少しずつ理解したり、対応できるきっかけになっていたよう感じます。娘もこのクラス最高!!と言っています(笑)ありがとうございました。

○校長先生はじめ先生方の熱意やご指導のもとで、毎日元気に登校し下校してきます。学校での出来事や会話をとてもよく話してくれています。ありがとうございます。

○初めての学校生活でたくさん新しい友達が出来て毎日楽しそうでした。先生も優しく、最初の1年を安心して過ごす事が出来ました。ありがとうございました！学校からの手紙も毎回、子育てのヒントとして読ませていただいたり、アンケートの結果も色々な考えがあるんだと楽しく読ませて頂いています。

○子供のことをよく見ていて、手を差し伸べてくださっていると感じています。ありがとうございます。

○6年生の最後のクラスマッチですが、運動が得意な子も不得意な子もみんなが楽しめるようにすごく考えられて、工夫していて感心しました。すごくいい雰囲気です話し合いができています。ありがとうございます。

○先生方の暖かい指導の中で、子どもたちが伸び伸びと主体的に様々な活動を楽しんでいて、そんな風に過ごさせてもらっていることにいつも感謝しています。

○楽しそうに学校へ通っていて、安心しています。ありがとうございます。

○いつも前向きで明るい言葉をかけて頂き、ありがとうございます。

○子どもが学校に行けない!となった時、すぐ駆けつけてくれてありがとうございました。初めての事でどうしていいかわからず、でも先生方のおかげで気持ちが軽くなったり、「行きたくない」はなくなりました。お世話になりました。

○勉強が苦手で集中力が無い子どもに、あの手この手でやり方を工夫して下さったり、その都度ご連絡頂いたり感謝の気持ちでいっぱいです。先生方のおかげで楽しい学校生活だったと思います！ありがとうございました。お世話になりました。

○いつも、子供達の教育に御尽力頂き、ありがとうございます。この一年、子供の成長を凄く感じた一年でした。永犬丸小学校の先生方に。

○高学年になっても、学校であった事を毎日笑顔で楽しそうに話す姿を見て安心しています。

○先生からのコメントや花丸がやる気につながっているようです。いつも温かくご指導いただきありがとうございます。

○以前より『行きたくない』と言う事が無くなり、朝少ししんどそうにしているけど、こちらの声掛けで気持ちを切り替えて一生懸命支度をしている姿を見て安心しています。先生や周りのお友達のおかげで楽しく通えているので本当に感謝しています。学習面、生活面共にまだ周りより遅れを取ってしまったり、上手く出来ない場面も多いと思いますが、少し待ってもらったり、アドバイスや多少手を貸してもらいながらも自分の力でやってみる機会が増えているので、本人も以前より少しだけ自信を持って楽しめている気がします。3年生になればまた勉強は難しくなりますし、生活面でも更に自分で考えて行動する事が増えスピードも求められてくると思うので、やり方や状況など先生と確認しながら家庭でも出来る事を

やりたいと思います。

○新年度がスタートした当時、去年のクラスとのギャップが大きかったらしく、入学して以来初めて戸惑いながら登校していましたが、少しずつ慣れて今ではマイペースに楽しめているようです！帰宅後にその日の出来事をエンドレスに話してくれるので私も毎日楽しみです。その中でよく先生方との会話も聞かれますが、クラスや学年を越えているような先生が話しかけ関わってくださっていて、それが娘も息子もとても嬉しいようです！本当に感謝しています。来年度は最後の1年になるので、とにかく悔いの残らない学校生活を送ってほしいです。年齢的に人間関係のちょっとしたトラブルは必ずあると思いますが、出来る限り自分たちで話し合い理解し合せて解決していく力を身につけてほしいです。今後ともご指導よろしくお願ひいたします。

→たくさんの保護者の方の励ましありがとうございました。皆様のちょっとした励ましの声やお便りが私たち教員の元気になります。教育はする内容は決まっていますが、子ども一人一人の個性やおかれた環境は異なり、だれにどんな教育が適しているのか正解はわかりません。ただ私たちは、目の前の子どもたちを見て、今できる最高の取組を精いっぱいやるのみです。おそらく保護者の方も同じ気持ちなのではないでしょうか。

保護者の皆様と一緒に、今後も共に子どもたちのために頑張っていきたいと思っています。本当にありがとうございました。

●2学期の骨折の際は、ご心配と、学校での生活や活動に配慮いただき、ありがとうございました。思っていたより長引きましたが、周りの子供たちにもたくさん助けをもらい、本人は楽しく通えたようです。ギブス期間中に登下校の見守りをしましたが、コロリン坂で猛ダッシュしたり、車道にはみ出したりと、危ない場面もありました。見守り隊の方々には感謝し、定期的に他の大人たちも目を向けて守っていただけると感じました。

→ありがとうございます。子どもの交通事故が近年急増しています。登下校の仕方について学校でも指導いたします。コロリン坂は鉄の板で滑りやすいこともありますし、交通量の多い地区でもあります。ご家庭でもぜひ安全な通り方についてお話していただけたらと思います。

●まだ和式トイレがあるようなので、洋式トイレに変えてほしいです

●トイレ掃除が汚くて大変と長年聞いてきたので、きれいなトイレに早くなって欲しいです。

●今年度もお世話になりありがとうございました。子どもがトイレがきれいになると嬉しいと話していたので少しでも改善して頂けるとありがたいです。

→ありがとうございます。今年の春休みに南棟の2階トイレは、すべて洋式トイレに変わります。1年生が使うお入れになると思います。夏休みにさらに他のトイレの洋式化や床の張替えが行われる予定です。

●アンケートの中には、プラスではない意見もあるかと思いますが。そういった方の話を聞いた事があるのですが、そういった意見は手紙にはのらないと残念がっていました。きっとその方も子どもの為に学校をよりよくしたいという思いがあるのではと感じました。色々な意見があっても皆で支えあっていければと思います。でしゃばりですみません！少し気になったので書かせて頂きました。今年度もありがとうございました！

→ありがとうございます。前向きな意見は歓迎しております。しかし、子どもや教職員、保護者等が目にして傷つくようなものは今後も載せられないものがあります。えいスポでの8件のコメントに対しては趣旨を理解しコメントでお返ししました。

●先々週辺りからインフルのため学級閉鎖がある中で、6年生を送る会の練習や学級内の発表時にマスクを外すように先生言われたそうです。母親の私に持病がある事もあり、家庭内で未だに感染症には気をつけている方だと思います。子供には校長先生からのメールで注意喚起がきたのでマスクをつける様に言っていました。熱中症の危険がある時などはぜひ先生方にマスクを外すようにお声掛け頂きたいのですが、インフルが流行っている中で大きな声を出す為にマスクを外すように言うのは少し疑問に思いました。いつまでもマスク生活も良くはないと思いますが、楽しみにしていた連休もインフルで寝込み、高熱でグッタリした子供の姿を見てると何ともやるせない気持ちになりました。

→徐々に児童全員が体育館にそろってのお別れ会となり、対面で子どもたちの顔を見せたいという思いのため、その時だけはマスクを外そうと声をかけたと思います。ただ、体調が悪い子や感染防止が必要なお子様はマスクをさせる必要がありますね。お子様の状況を把握し個別の対応についても職員で共通理解をいたします。ご家庭からもお知らせをお願いします。

●体育の時などにチームの強さ合わせと思いますが、得意な子と苦手な子を合わせた時に得意な子ではできない子にイライラしてしまったり、苦手な子はプレッシャーになってしまうことになるのがいつも気になってます。

→ありがとうございます。ケースに応じていろいろな組み合わせをしています。できるだけボール等触れる機会を増やすためにも、小グループから始められるように工夫しています。集団スポーツの中で皆が楽しめるように、運動が得意な子は、運動が苦手な子が楽しめることも考えお互い思いやりや工夫を重ねながら、取り組めるようになってほしいですね。児童が負担になるようでしたら担任にお知らせください。

●スポーツフェスタや大谷グローブの子どものやりとりを見ると、守りに入っている印象があった。インフルエンザが流行っているときに、学習参観や餅つきを決定したのは驚いた。我が子は発症せず楽しく参加できてよかったが。

→餅つきは、当日6年に学級閉鎖がありましたが、地域の日程を動かさず、中止か実施のどちらかでした。地域の方と子どもには全員マスクをしていただき実施しました。結果6年生と地域の方との交流ができました。また、当日出席児童全員に餅を配布してもらいました。学級閉鎖の6年生には、後日別の餅を準備して届けていただきました。思いの深い地域です。地域の方は、前日の大雨の中セティング、朝6時から火おこしをして、6年生とのふれあいや体験をさせていただきました。本当に心温まる地域です。「守り」と書いてありますが、考え方としては、子どもたちの未来のために今できることを考え、限られた時間の中で、リスクと効果を天秤にかけ、できる限りの体験をさせたいと職員一同取り組んでおります。グローブは体育委員が昼休み学級別に体験させました。スポフェスタはすべての子どもが輝くことを第一に必ず試行錯誤しながら戦っています。

●みんなで協力や協働することは必要だが、競争させるところはきちんと競争させて欲しい。そんな経験をしないと、自分が人から飛び抜けてできるところがわからないまま成長する。本当に運動会は残念だったので…そういうことは学校の特色を出す必要がない。あくまで公立の小学校なので

→ありがとうございます。誤解をまず解きます。競争はしています。半周のかけっこは全員が競走と同時に進んでいます。ただ午前中開催のため、また練習時間削減のため紅白競争はしていません。また競走でも、前の自分たちのタイムを縮めるために、グループが一丸となって競技していたのを見られたと思います。また、本校は公立の小学校なので、OECD、中教審の動向、現学習指導要領に則して、本来の子どもの主体的学びを当たり前実践している学校です。これまで北九州市でも従来の見せる運動会に縛られ、特活や体育で学ぶべき自己実現、主体的・対話的学びが疎かになってきました。教師主導で進められることがあまりに多かったのです。今、多くの学校で子どもたちのための学習に戻すため見直しを進めています。ただ、お気持ちは分かります。これまでの運動会が親子も一緒になって楽しい盛り上がりを見せ、夜の家族の楽しい語りにつながっていたことも想像できます。しかし、世界が揺れる中、今、教育は変わるべきギリギリのところにきているのです。

●低学年に対しても、身体のしくみなどの教育がもう少し必要なのではないかと考えます。性的、心理的なトラブルだけでなく、傷害によるトラブルも避けていけたらと思います。

●体育や水泳時の着替えを男女別にしてください。家では下着は他人に見せてはいけないと教えているのですが、体育の時に下着丸見えになってるの聞いています。1年生でも男女別に着替えは分けるべきだと思います。また、アンケートのこの記入がしづらいです。入力後見返せません。もっと欄を大きくしたりしてほしいです。

→低学年の男女別の着替えについては、情報を共有し対応させていただきます。性教育については、プライベートゾーンを見せない、触らないなど面白半分にならないよう工夫し全学年で取り組んでいます。障害によるトラブルについては随時放送で呼びかけていますが、自分自身で自分の命を守ること、人の命を守ることについて指導を続けてまいります。

※たくさんの保護者の方の励ましありがとうございました。

今後も保護者の皆様と一緒に、子どもたちのために頑張っていきたいと思います！